

様式第4号(第9条関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施報告書

令和 6年 6月 3日

越谷市長
福田 晃 殿

提出者 埼玉県越谷市蒲生茜町13-2
住 所 Rubia Terrace 7階
氏 名 ポラスグランテック株式会社
代表取締役 中内 晃次郎
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 工事課 048-989-2261

埼玉県生活環境保全条例第20条第3項の規定により、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施の状況を報告します。

事業場の名称	ポラスグランテック株式会社
事業場の所在地	埼玉県越谷市蒲生茜町13-2 Rubia Terrace 7階
事業の種類	建設業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和5年 4月 1日 ～ 令和6年 3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	1,000.00 t	全処理委託量	1,000.00 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	優良認定業者への処理委託量	0.00 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	再生利用業者への処理委託量	600.00 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:

別紙A〈表2, 4〉の通り)

不要物等発生量	有 償 物 量	
	排出量	① 1,549.01 t
	自ら直接再生利用した量	② 0.00 t
	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③ 0.00 t
	自ら中間処理した量	④ 0.00 t
	④のうち熱回収を行った量	⑤ 0.00 t
	自ら中間処理した後の残さ量	⑥ 0.00 t
	自ら中間処理により減量した量	⑦ 0.00 t
	③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
	③+④自ら中間処理により減量した量	0.00 t
	⑩全処理委託量	1,549.01 t
	⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
	⑫再生利用業者への処理委託量	823.53 t
	⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
	⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t
	⑮熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

自ら中間処理した後の再生利用した量	⑧ 0.00 t
-------------------	----------

自ら中間処理した後の再生利用した量	⑨ 0.00 t
-------------------	----------

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫ 823.53 t
-------------------	------------

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩ 1,549.01 t
---------------------	--------------

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬ 0.00 t
--------------------	----------

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑭ 0.00 t
-------------------------------	----------

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑮ 0.00 t
---------------------	----------

別紙A

昨年度（令和 5 年度）の目標 産業廃棄物発生量 <表1>

品目	がれき類	ガラス及び陶磁器くず	廃プラスチック	金属くず	石綿含有産業廃棄物	汚泥	紙くず	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	混合廃棄物	合計
重量(t)	510.00	46.00	26.50	14.00	0.00	90.00	42.00	165.00	0.50	29.00	77.00	1,000.00

昨年度（令和 5 年度）の実績 産業廃棄物発生量 <表2>

品目	がれき類	ガラス及び陶磁器くず	廃プラスチック	金属くず	石綿含有産業廃棄物	汚泥	紙くず	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	混合廃棄物	合計
容量(m3)	371.74	74.03	79.97	22.13	44.00	248.50	125.90	617.51	10.33	82.95	357.15	2,034.22
重量換算係数(t/m3)	1.48	1.00	0.35	1.13	1.00	1.10	0.30	0.55	0.12	1.00	0.26	
重量(t)	550.18	74.03	27.99	25.01	44.00	273.35	37.77	339.63	1.24	82.95	92.86	1,549.01

本年度（令和 6 年度）の目標 産業廃棄物発生量 <表3>

品目	がれき類	ガラス及び陶磁器くず	廃プラスチック	金属くず	石綿含有産業廃棄物	汚泥	紙くず	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	混合廃棄物	合計
重量(t)	496.00	67.00	26.00	23.00	40.00	247.00	34.00	306.00	2.00	75.00	84.00	1,400.00

昨年度（令和 5 年度）の実績 産業廃棄物再生委託量 <表4>

品目	がれき類	ガラス及び陶磁器くず	廃プラスチック	金属くず	石綿含有産業廃棄物	汚泥	紙くず	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	混合廃棄物	合計
重量(t)	550.18	0.00	0.00	0.00	0.00	273.35	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	823.53

本年度（令和 6 年度）の目標 産業廃棄物再生委託量 <表5>

品目	がれき類	ガラス及び陶磁器くず	廃プラスチック	金属くず	石綿含有産業廃棄物	汚泥	紙くず	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	混合廃棄物	合計
重量(t)	496.00	0.00	0.00	0.00	0.00	247.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	743.00

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。